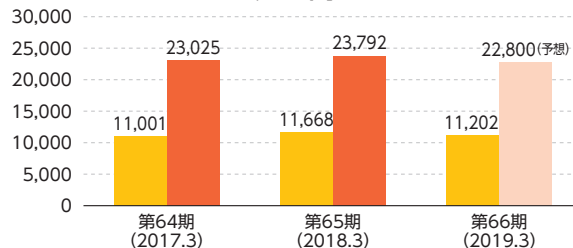


業績ハイライト (連結)

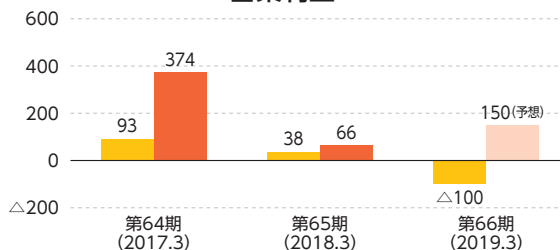
■第2四半期 ■通期

(単位：百万円)

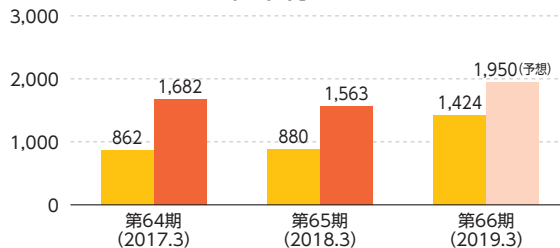
売上高



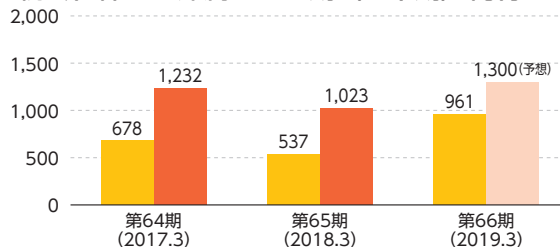
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期 (四半期) 純利益



会社の概要 (2018年9月30日現在)

| | |
|--------|--|
| 社名 | 岩塚製菓株式会社 IWATSUKA CONFECTIONERY CO.,LTD. |
| 本社所在地 | 新潟県長岡市浦9750番地 |
| 設立 | 1954年4月27日 |
| 資本金 | 16億3,475万円 |
| 従業員数 | (連結)1,010名 (単体)905名 |
| 主な事業所 | 本社、R & D・Mセンター (工場) 沢下条(第一・第二・第三・第四)工場、 飯塚工場、中沢工場、長岡工場、北海道工場 (支店) 広域(第一・第二・第三)支店、北海道支店、 東北支店、信越支店、東京東支店、東京西支店、 中部支店、関西支店、中四国支店、九州支店 |
| ホームページ | http://www.iwatsukaseika.co.jp/ |

株主メモ

| | |
|--------------|--|
| 事業年度 | 4月1日から翌年3月31日まで |
| 定時株主総会 | 6月(基準日 3月31日) |
| 期末配当金支払株主確定日 | 3月31日 |
| 中間配当金支払株主確定日 | 9月30日(中間配当を行う場合) |
| 単元株式数 | 100株 |
| 株主名簿管理人 | 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 |
| お取扱窓口 | お取引の証券会社等。特別口座管理の場合は、 特別口座管理機関のお取扱店 |
| 特別口座管理機関お取扱店 | みずほ証券およびみずほ信託銀行 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00) |
| 未払配当金のお支払 | みずほ信託銀行およびみずほ銀行 (みずほ証券では取次のみとなります) |

株主優待制度

当社株式を100株以上お持ちの株主様に当社製品を、9月30日現在の株主様には11月に、3月31日現在の株主様には6月に贈呈いたします。

| | | |
|------------|------------|--------------|
| 100株以上の株主様 | 500株以上の株主様 | 1,000株以上の株主様 |
| 1,000円相当 | 2,000円相当 | 5,000円相当 |

*2,000株以上お持ちの9月30日現在の株主様には翌年3月、3月31日現在の株主様には9月にも贈呈いたします。

なお、基準日以降に住所変更のお手続きをされた方は、ご優待品が届かない場合がございますので、予め当社までご連絡ください。
岩塚製菓株式会社 総務部総務課 〒949-5492 新潟県長岡市浦9750番地
Tel: 0258-92-4111 Fax: 0258-92-6060



株主通信 第66期第2四半期

2018年4月1日~2018年9月30日

米菓からBEIKAへ





代表取締役社長
榎 春夫

株主の皆様へ

平素は岩塚製菓グループへのご支援、お引き立てを賜り厚く御礼を申し上げます。

株主の皆様には、北海道胆振東部地震に際し多くのご心配をいただきました。幸い北海道工場・北海道支店ともに被害は少なく、工場も早期に再稼働することができました。改めまして心より感謝申し上げます。

当社グループは、創業以来、原料にこだわり、おいしさを追求した米菓づくりに取り組んでおります。受け継がれてきた加工技術を真摯に磨きあげ、お米の風味が香るおいしい米菓を多くのお客様にお届けするため、品質第一主義を貫き、全商品国産米を100%使用しております。

第66期は中期経営計画の最終年度として「岩塚Stage-Up70の総仕上げ～活力あふれる創新と協働～」を基本方針として、日本の食文化である米菓を世界に広めること、米菓の常識を覆す新しいお菓子の開発に注力することを成長戦略と位置づけ、取り組んでおります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2018年11月



原材料へのこだわり



製法へのこだわり



おいしい感動を共有する

この3つにとことんこだわって
安全安心な「おいしさ」を追求しています。

第66期(2019年3月期)第2四半期までの業績

米菓業界におきましては、原料費や物流費等、コストアップ要因と価格競争激化との狭間で、コスト重視対応と品質重視対応の二極化が急速に進展しています。

このような環境変化の中、当社グループは、「米・技・心(品質こそ命)を体現しよう!」をスローガンに、品質重視の商品づくりに努めてまいりました。

営業部門では、引き続き国産米100%使用を前面に押し出すとともに、Top6商品の強化を図りました。また、新潟県魚沼産のこしひかりを使用した「こしひかりの味しらべ」や新潟県産のもち米を使用し丹念に仕上げた「岩塚のかきもちシリーズ」など、品質価値にこだわった商品をお客様に提供することで、岩塚ブランドの向上に努めてまいりました。

製造部門では、「田舎のおかき」の自動化ラインを増設し生産性の向上を図りました。また、「大人の新潟ひとつまみ 海老黒胡椒」等におきましては、品質保持を目的に窒素ガスを充填することで、賞味期限の延長を可能とし、食品ロスの削減に繋げてまいりました。

しかしながら、昨年のジャガイモ不足による米菓スナックへの需要増加の反動や災害的な猛暑の影響などにより減収を余儀なくされ、物流費や燃料費等が高騰するなか減益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は112億2百万円(前年同四半期比4.0%減)、営業損失は1億円(前年同四半期は営業利益38百万円)、経常利益は14億24百万円(前年同四半期比61.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億61百万円(前年同四半期比78.7%増)となりました。

通期の連結業績見通しにつきましては、売上高は228億円(前期比4.2%減)、営業利益は1億50百万円(前期比127.2%増)、経常利益は19億50百万円(前期比24.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は13億円(前期比27.0%増)を見込んでおります。

岩塚ブランドの基礎づくりと認知拡大

Top6商品への集中によるシェア拡大

黒豆せんべい



味しらべ



田舎のおかき



大人のおつまみ



大袖振豆もち



ふわっと



お客様の期待に応えられる岩塚ブランドの基礎づくりと認知度拡大を図るために、国産米100%で作る米菓で、他社との差別化を図り、Top6商品への集中路線を継続してまいります。

岩塚ブランドの価値向上

岩塚ブランドの価値向上を図るため、地域のブランド米を100%使用した商品を発売しました。昨年度は、新潟県の「新之助」、北海道では「ゆめぴりか」「ななつぼし」を使用した「味しらべ」を発売しました。今年度は「新潟県魚沼産こしひかり」を使用した「こしひかりの味しらべ」を発売しお客様から好評をいただきました。11月には、北海道のお米を使った「ゆめぴりかの味しらべ」と「ゆめぴりかの黒豆せんべい」を発売しました。



2017年11月発売
「東川産ゆめぴりかせんべい」



2017年12月発売
「新之助でつくった味しらべ」



2018年6月発売
「こしひかりの味しらべ」



2018年11月発売
「ゆめぴりかの味しらべ」
「ゆめぴりかの黒豆せんべい」

米菓からBEIKAへ

「お米のおいしさ創造企業」岩塚製菓は
「米菓」を「BEIKA」として世界中の人々においしさの笑顔をお届けしてまいります。

21世紀型消費社会に対応した新(真)商品開発

～新(真)ジャンルへの挑戦～

新(真)ジャンルへの挑戦として「Dünn Chips カカオ」を発売しました。米菓やスナック菓子の垣根を取り払った新しいお菓子として、お米の「和」とカカオの「洋」を融合させた商品です。今後も真の21世紀型消費社会に対応した新(真)商品開発を強化してまいります。



若年層をターゲットにし、
国産米粉100%の生地に
「カカオ」と「ブラックココアパウダー」練り込んだ薄焼きのお菓子。

※Dünn(デュン)とは、ドイツ語で「薄い」という意味です。

～米・技・心を具現化したかきもちブランド商品～

お米のおいしさにこだわり、日々磨いている技術、語り継がれてきた作り手の真心を込めて丹念に仕上げた「岩塚のかきもちシリーズ」を発売しました。米菓のヘビーユーザーであるお客様からも喜んでいただける逸品です。



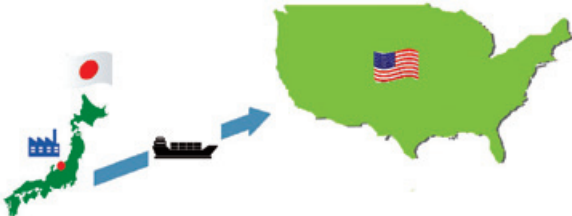
8枚 岩塚のかきもち
北海道大豆

8枚 岩塚のかきもち
薫る桜海老

7枚 岩塚のかきもち
マカダミアナッツ

岩塚の米菓を世界へ 北米に子会社設立

中期経営計画に掲げている北米に向けた事業展開を目的として「IWATSUKA USA Inc.」の設立の準備を行っております。



アメリカではグルテンフリーをキーワードに、健康的な素材を使ったスナックがトレンドとなっております。それに対応した商品も視野に入れ、取り組みを行ってまいります。

岩塚の米菓を世界へ 台湾への輸出

アジア圏のマーケットにも目を向けています。7月から台湾への「大人の新潟ひとつまみ塩わさび」「大人のエビカリ」の輸出を開始いたしました。台湾の大手CVS、主要SMの店頭で販売されております。



ESG経営の推進

南相馬市みらい夢義援金へ寄付

東日本大震災復興のための「明日へつなごうプロジェクト」では、引き続き「バタしよっと」を再販売し、売上の一部を義援金として7月に南相馬市に寄付いたしました。



来春も子供たちの想いの詰まった7年目の「バタしよっと」を発売します。

詳しい活動については、ホームページをご覧ください。
<http://www.iwatsuka.jp/ashitae/>

地域社会とともにあゆむ岩塚製菓

地域の様々な行事を通じて地域に貢献できる活動を継続的に行ってまいります。



地域のクリーン作戦



美化運動 花いっぱいフェア



長岡市大民謡流し

コーポレートガバナンスの強化

企業統治の要である内部統制制度を整備し、上場企業として、多くのステークホルダーに対して経営の公正性、透明性の充実を図り、会社の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に努めることで、コーポレートガバナンスの強化を図ってまいります。

人財育成プログラムの実践

社員の一人ひとりが、もう一步前へ、もう一つ上へと自分を高めていこうと向上心が持てる環境を醸成しております。若手からベテランまで様々な社員の人財育成を強化できるプログラムの実施で社員能力開発、育成を行うとともに、社員自らが成長を促す風土づくりにも取り組んでおります。

※「人=財産」との考えから「人材」を「人財」と表記しております。



人財育成プログラム
「新入社員フォローアップ研修」
「従業員研修」
「若手キャリアアップ研修」
「次世代リーダー研修」
「監督者・管理職研修」
「製造社員研修」など